

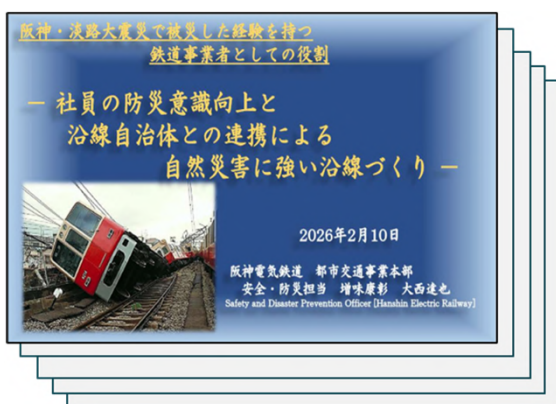
阪神電車防災通信 No.8

～自然災害に強い沿線づくりを目指して～

関西経済連合会、関西広域連合主催

「企業と自治体等との防災に関する連携好事例展開セミナー」

において、当社の防災に関する取組みを発表しました。



2月10日（火）阪神電気鉄道株式会社 安全・防災担当が、関西経済連合会と関西広域連合主催の「**企業と自治体等との防災に関する連携好事例展開セミナー**」において、当社の防災に関する取組みを発表しました。

今回は「自然災害に強い沿線づくり」をテーマに、沿線自治体との情報共有、沿線の学校における講演、沿線自治体主催の訓練参加、当社の総合訓練などの機会に「鉄道利用時における命を守る方法」をお伝えする取組みについて発表しました。

阪神電気鉄道は、1995年の阪神・淡路大震災で被災した企業として、「自然災害に強い沿線づくり」を目指し、これからも沿線の皆様とともに取組みを推進してまいります。

阪神電車 安全報告書

これまでの「阪神電車防災通信」は
こちらよりご覧ください 📄
<https://hanshin.box.com/s/fb0itmffcrz00ph9h40ida3ouf5jt>



こちらからご覧ください。📄

